

平成25年度

主要・新規事業等の概要

9月補正予算



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

3 款 民生費

- N o . 1 災害時要援護者支援事業【新規】 3
- N o . 2 権利擁護推進事業【新規】 4
- N o . 3 新設保育園整備事業【新規】 5
- N o . 4 子ども・子育て会議運営事業【新規】 7

10 款 教育費

- N o . 5 吉浜小学校特別教室設置工事【新規】 8

第6次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

II 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう

No. 3	新設保育園整備事業	5
No. 4	子ども・子育て会議運営事業	7
No. 5	吉浜小学校特別教室設置工事	8

IV いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

No. 1	災害時要援護者支援事業	3
No. 2	権利擁護推進事業	4



第6次高浜市総合計画 将来都市像

思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま

～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

主要・新規事業等

事業名等		災害時要援護者支援事業【新規】											
担当グループ		福祉部 地域福祉グループ											
総合計画区分		基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう					個別目標	(13)一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます				
予算区分		会計	一般会計		款	03民生費		項	01社会福祉費		目	02地域福祉推進費	
アクションプラン		■該当する □該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	災害対策基本法の一部改正により、市町村に対して、災害時要援護者の実態把握、未登録者を含む災害時要援護者名簿の作成義務などの規定が設けられた。本市においては、これまで手上げ方式に限定して災害時要援護者の登録を行ってきたため、未登録の要援護者情報を把握しきれていない状況にあるなど、十分な支援体制が整っていないことから、対策を講ずる必要がある。											
	目的 (何をどうするために)	災害時要援護者の実態把握による名簿作成と同意方式による登録促進を図り、平常時と災害発生時に避難支援等関係者への確な要援護者情報を提供し、避難支援等関係者の協力のもと、要援護者の生命又は身体を災害から保護するため。											
	対象 (誰・何を対象に)	高齢者、障がい者等、災害発生時の避難に特に支援を必要とする方											
	事業内容 (手段、手法など) <small>※当該事業以下に細事業がある場合は、事業費とともに記載</small>	<ul style="list-style-type: none"> 災害時要援護者管理システムを導入し、住民記録情報、要介護等認定情報、障害程度区分情報、高齢者実態調査情報等、各所属が保有する情報を取り込み、要援護者情報（要援護者基本情報、避難支援者情報、地図情報等）のデータベース化を行う。 未登録者の把握と同意方式による登録の働きかけを行う。 											
目指す成果 (事業実施により期待される効果)		<ul style="list-style-type: none"> システム導入による要援護者情報の一元管理により、未登録者に関する情報が把握できるとともに、常に最新の情報で管理できるようになることで、的確な情報を地域に提供できるようになる。 災害時に限らず、平常時における孤立死などの防止対策として期待できる。 											
平成25年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
		5,602 千円				3	5,599						
事業費積算内容 【事業費の積算内容を記入してください。】		<ul style="list-style-type: none"> ●臨時職員社会保険料 83千円 ●臨時職員賃金 583千円 ●ソフトウェア開発修正業務委託料（災害時要援護者管理システム構築費） 4,382千円 ●庁用器具費（災害時要援護者管理システム用PC一式） 554千円 											
平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール 【事業計画を記入してください。】								プロポーザルによるシステム選定					
								システム構築作業					
								未登録者の把握・同意方式による登録促進					
予算書該当ページ		53ページ											

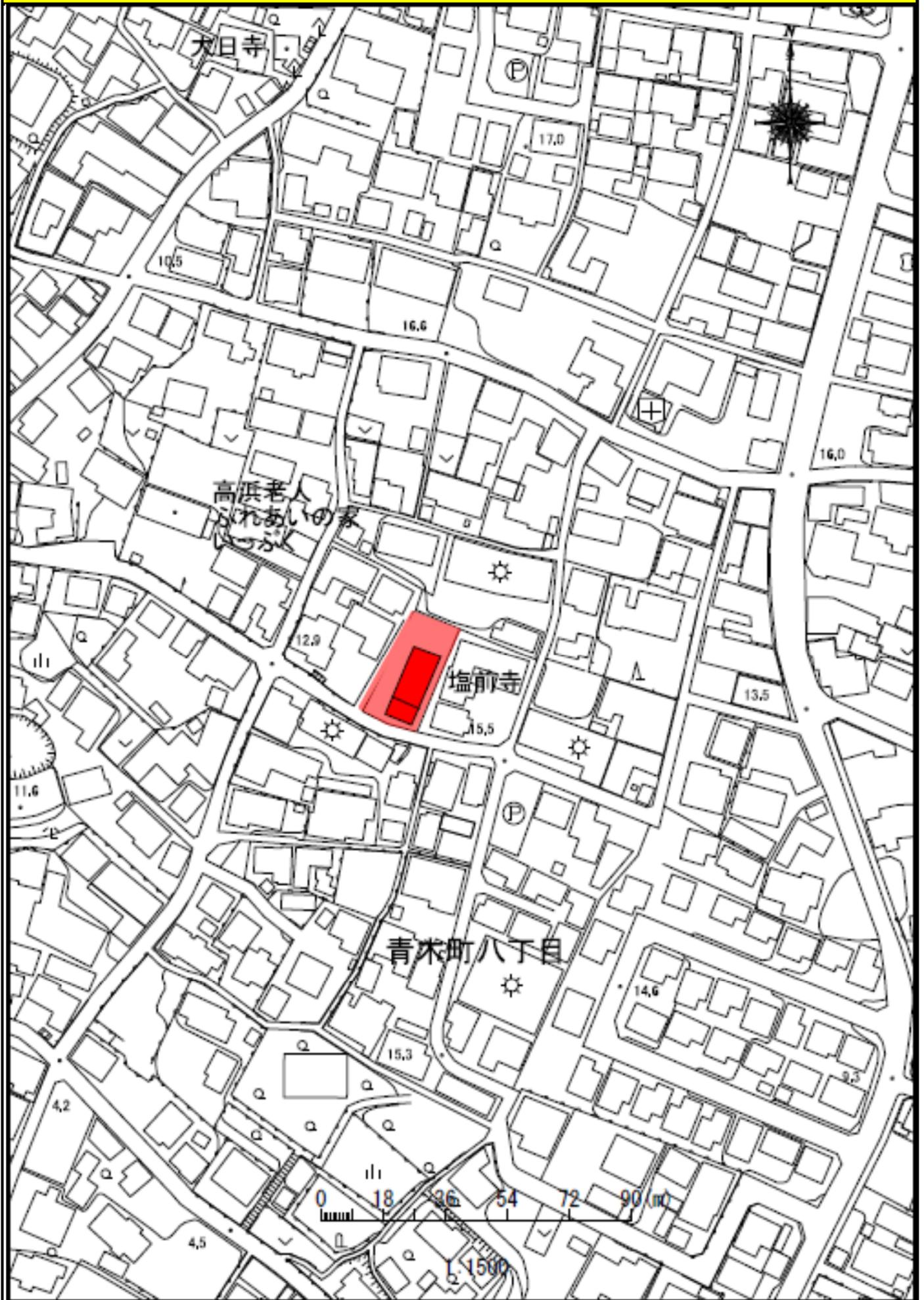
主要・新規事業等

事業名等	権利擁護推進事業【新規】													
担当グループ	福祉部 地域福祉グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう						個別目標	(13)一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます					
予算区分	会計	一般会計			款	03民生費		項	01社会福祉費		目	02地域福祉推進費		
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	少子高齢化、核家族化の進行、生活ニーズの複雑・多様化する中、高齢者や障がい者など要援護者の財産搾取、虐待など重大な人権侵害の事例が全国的に多発している。近い将来「後見爆発」と形容される事態が起これと予見されており、本市においても早急に対策を講ずる必要がある。												
	目的 (何をどうするために)	支援が必要な人に支援の手が確実に届くように、権利擁護推進センターを設置し、地域における総合的な権利擁護体制の構築を推進するため。												
	対象 (誰・何を対象に)	判断能力が低下し支援を必要としている高齢者、障がい者など												
	事業内容 (手段、手法など) <small>※当該事業以下に細事業がある場合は、事業費とともに記載</small>	<ul style="list-style-type: none"> 権利擁護推進センター設置検討会を立ち上げ、センターの運営主体、職員体制や、センターの担う機能、業務など、権利擁護推進体制の構築に向けての検討を行う。 市民への啓発・理解促進のために、権利擁護推進に関するシンポジウムを開催する。 権利擁護及び成年後見の先駆的な取組みを行っている自治体への視察研修を実施する。 												
目指す成果 (事業実施により期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> 権利擁護推進センターを設置することで、成年後見の市長申立、法人後見支援、市民後見人の養成・活動支援等、権利擁護に関する個別課題を一元的に捉えて解決に向けて有効に機能させることができるようになる。 判断能力が不十分な方への地域生活支援の充実が図られ、権利侵害や消費者被害などの深刻な生活課題の解消につながることを期待できる。 													
平成25年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
6,401 千円			6,399					2						
事業費積算内容 【事業費の積算内容を記入してください。】	<ul style="list-style-type: none"> ●特別旅費 137千円 ●権利擁護推進体制構築業務委託料 6,264千円 													
平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール 【事業計画を記入してください。】							<ul style="list-style-type: none"> ●権利擁護推進センター設置検討会の設置 権利擁護推進体制構築に向けての検討 → ●視察研修 ●視察研修 ●シンポジウムの開催 ● 							
予算書該当ページ	55ページ													

主要・新規事業等

事業名等	新設保育園整備事業【新規】												
担当グループ	こども未来部 こども育成グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ 学びあい 力を合わせて 豊かな未来を育もう						個別目標	(6) 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	02児童福祉費		目	02保育サービス費		
	事業名: 02保育園管理運営事業												
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	高浜市では3歳未満児で待機児童が発生しており（平成25年4月1日現在15名）、就労しながらでも安心してこどもを育てることができる環境を整えるため、待機児童を解消する必要があります。											
	目的 (何をどうするために)	保育園新設を希望する事業者に対して愛知県及び市が建設費の一部を助成することで保育園建設を促し、もって待機児童解消を図る。											
	対象 (誰・何を対象に)	3歳未満児童及び保護者											
	事業内容 (手段、手法など)	愛知県子育て支援対策基金事業費補助金交付制度を活用して補助をする。 ◎保育所等整備事業 ○保育所緊急整備事業 ・補助率 県2/3、市町村1/12、事業者1/4 (国の待機児童解消加速化プランに参加する場合) ・事業者 社会福祉法人そらかぜ（新設予定）											
	※当該事業以下に細事業がある場合は、事業費とともに記載												
目指す成果 (事業実施により期待される効果)	新設保育園の定員は25名（0歳3名、1歳7名、2歳15名）で、待機児童解消に大きく寄与することができる。												
平成25年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）									
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
27,303 千円			23,910				3,393						
事業費積算内容 【事業費の積算内容を記入してください。】	<ul style="list-style-type: none"> 保育園緊急整備事業（補助事業） <ul style="list-style-type: none"> 県 35,865,000円×2/3=23,910,000円 市 35,865,000円×1/12= 2,988,750円（一般財源） 事業者 35,865,000円×1/4=8,966,250円 用地測量委託費（単独事業） <ul style="list-style-type: none"> 403,630円（一般財源） 												
平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール 【事業計画を記入してください。】									保育園建設				
							用地測量						
予算書該当ページ	55ページ												

資料等(位置図等)



主要・新規事業等

事業名等		吉浜小学校特別教室設置工事【新規】										
担当グループ		教育委員会 学校経営グループ										
総合計画区分		基本目標 II 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう					個別目標 (5) 心たくましく健やかに育つ教育環境をつくります					
予算区分		会計 一般会計		款 10教育費			項 02小学校費		目 01学校管理費			
アクションプラン		<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない										
事業概要	事業の必要性・実施の背景	吉浜小学校においては、現在空き教室が全く無い状況であるが、平成26年度には特別支援学級が1学級増となる可能性がある。また、現在の住民登録状況から推計すると、平成31年度には普通学級が現在より3学級増となる可能性があることからその対策が必要となる。										
	目的 (何をどうするために)	今後の児童数増による教室不足の解消を図るため。										
	対象 (誰・何を対象に)	児童										
	事業内容 (手段、手法など) <small>※当該事業以下に細事業がある場合は、事業費とともに記載</small>	普通教室及び特別支援教室を既存校舎内で確保するために、はみ出す形となる特別教室（少人数指導教室・日本語指導教室・通級指導教室）と集会室を含めた4教室（軽量鉄骨造2階建て）を南校舎東の運動場側に設置する。										
目指す成果 (事業実施により期待される効果)		特別教室を設置することにより、教育環境の向上が図られる。										
平成25年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）								
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
70,000 千円					52,000		18,000					
事業費積算内容 【事業費の積算内容を記入してください。】		●吉浜小学校特別教室設置工事費 70,000千円										
平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール 【事業計画を記入してください。】									★入札 ★契約 特別教室設置工事			→
予算書該当ページ		59ページ										